

書類交付

この教室は**S201**です。

芸術学部 の**教務関係ガイダンス**が行われます。

ステージ

前方から詰めてお座りください

座席後方に資料があります

- 1 学生証をICカードリーダーにかざしてください。
- 2 座席後方の配布物を1部ずつ取り、着席してください。
- 3 入学式直後に実施したアンケートに未回答の方は、**必ず回答**してください。

アンケート

※入学式後に回答していない方は回答してください。

新入生対象 アンケートのお願い

新入生の入学動機・大学生活で取り組みたいことの把握や今後実施予定のクラス担任との面談に際しての基礎情報として活用することを目的に新入生アンケートを実施いたします。

QRコードからアンケートサイトに移動し
内容に沿ってご回答ください。

- ※ 回答時間短縮のため、学籍番号を記録できる設定で調査を実施しています。
- ※ 回答は統計的に処理され、個人が特定されることはありません。

QRコードを利用できない方はURL を入力してください。

<https://forms.office.com/r/HCM5EH8jyW>



教務ガイダンス

芸術学部 1年次

※配布の「配布書類及び解説」に記載されているものが、
すべて手元にあるか確認してください。



大学とは

卒業するためには

履修登録の仕方（時間割作成）

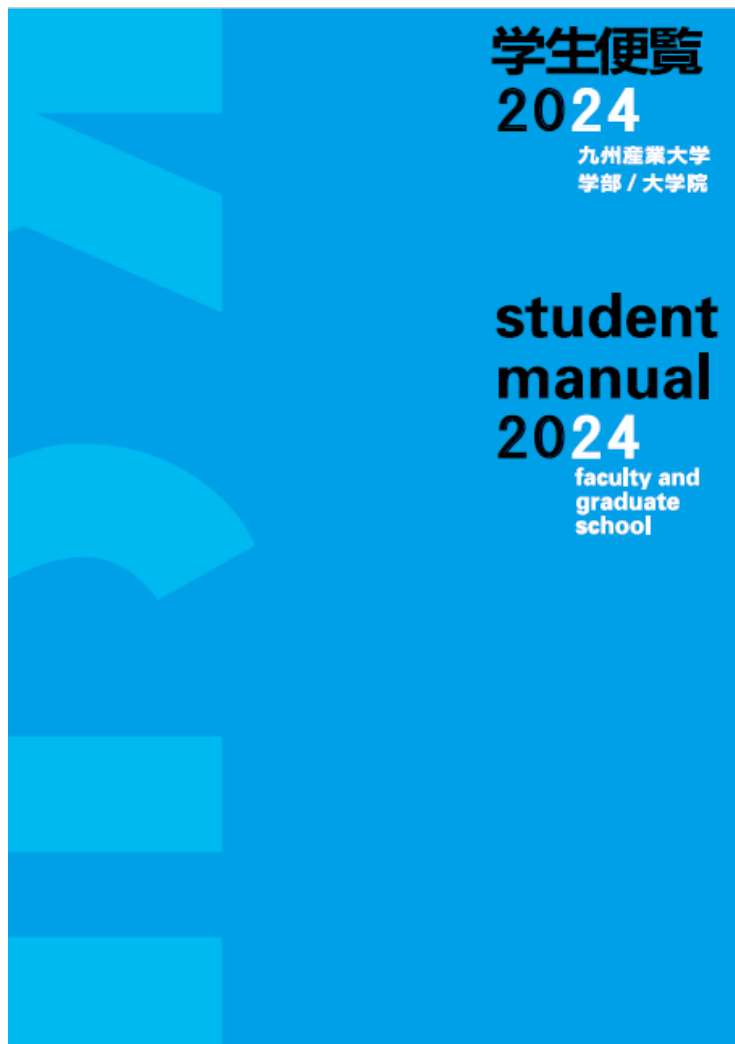
大学生活を過ごす上で

高校と大学の違い

	高校	大学
学期制	3学期制（原則）	2学期制（前学期・後学期）
授業時間	50分	100分
授業時間割 （履修）	指定されている （クラス共通）	自分自身で 選択 する
クラス制及び クラス担任	あり （1クラス10～20人程度）	あり （ゼミナール担当教員）
教室	指定されている （クラス共通）	選択した授業科目によって 異なる （授業科目ごとに指定）
卒業要件	学年制（原則）	単位制 （124単位以上） 各学部の卒業に必要な単位数を修得する

大学生は「自己選択→自己決定→自己責任」

学生便覧



在学中、すべてのルールは
学生便覧に基づいている

学年暦(P.1)

1年間のスケジュール

一般のカレンダーと**異なり**、休暇
期間・祝日授業日等
を掲載

学生便覧【建学の理想と理念について】

九州産業大学 1960年設立

創設者 中村治四郎(1907年～1974年)

〈建学の理想〉 学則 第1条
(学生便覧4P)

産学一如

産業と大学は車の両輪のように一体となって、
時々の社会のニーズを満たすべきである。

〈建学の理念〉 学則 第1条

市民的自覚と中道精神の振興
実践的な学風の確立

〈人材育成及び教育研究上の目的〉
学則 第1条の2 (学生便覧4P)

九州産業大学は、広く産業界の期待に応えられる
「実践力」「熱意」「豊かな人間性」を持った人材を輩出する大学になります。



学生便覧【修業年限・在学年限】

学則 第3条～第4条
(学生便覧 P5)

〈修業年限〉

第3条 本学の修業年限は、4年とする。

〈在学年限〉

第4条 学生は、8年を超えて在学することはできない。

2 前項の規定にかかわらず、編入学又は再入学を許可された学生は、修業すべき年数の2倍を超えて在学することはできない。

学生便覧5ページにマーカーなどを
引いてわかるようにしておきましょう

学年暦【定期試験・追試験】

前学期授業：4月 8日（月）－ 7月19日（金）

後学期授業：9月16日（月）－ 12月24日（火）

[授業回数：半期14回・通年28回]

祝日授業実施日	4月29日（月）昭和の日 7月15日（月）海の日 9月16日（月）敬老の日 9月23日（月）振替休日（秋分の日） 10月14日（月）スポーツの日 ※授業日のため忘れずに登校すること！
補講日	土曜日または平日6限目に実施
チャレンジマンズ	夏季：7月28日（日）－ 9月15日（日） 春季：1月21日（火）－ 3月20日（木） ※長期休業期間中の学外での活動を推奨 (海外留学、ボランティア活動、インターンシップ参加など)

学年暦【定期試験・追試験】

定期試験

前学期 | 7月22日（月）－ 7月27日（土）まで

後学期 | 1月10日（金）－ 1月20日（月）まで

追試験

定期試験を**病気、その他やむを得ない事由**で受験できなかった学生に対して行う。

追試験を申し出ることができる事由は**学生便覧**を確認すること。

K'sLife(ケースライフ)



- ▶ [学生、教員、職員の方はこちら](#)
- ▶ [保護者の方はこちら](#)

個人の履修登録、成績、連絡通知について
閲覧可能なWEBサイト
※毎日確認すること

時間割（授業・定期試験）など教務に関する情報を掲載

トップページ

- 教務課からのお知らせ
- よくある質問
- 利用の手引き
- 学籍関係 etc...

学部別ページ

- 履修・授業・卒業に関すること
- 時間割
- 学部からのお知らせ etc...

AIチャットbot



チャットbotに質問

まずはクリック！

- 24時間365日対応可能なAIを使ったシステムです。
- 分からないことがあれば、まずはチャットbotに質問してみましょう！
- 教務部HP、K's Lifeの画面から質問できます。

履修登録



自分で時間割を作成し、
K'sLifeで授業科目を
WEB登録すること

本年度の履修に関する手引書。
講義受講の注意事項を記載。
必ず一読し、履修登録すること。

シラバス

科目コード	DFG30001		
科目名	九州地域学		
担当教員	千 相哲 木村 俊大 古賀 初生 雲雀 優 末松 剛 山下 永子 小池 高史 高山 和幸 田代 雅彦 基橋 誠 大万 愛子 宮岡 祐司 森下 俊一郎 豊后 茂		
対象学年	1年	クラス	[001]
講義章	N 3 0 2 教章	開講学期	後期
曜日・時限	火 4	単位数	2
授業形態		単位数	2
準備事項			
備考			
実務家教員	<input type="checkbox"/>		
A 講義概要/Class Outline	<p>地域を取り巻く環境が大きく変化していく中で、地域住民が地域を見直し、誇りを持ち続けられる社会を実現し、地域社会が自律性・独自性を維持するためには、地域の文化的資源の再認識と価値付けが求められる。この授業では、専門領域の異なる教員が連携し、九州の地域社会、経済、産業、人々の暮らしを総合的に概観しながら、九州の地域課題の本質の基本認識、問題解決に必要な考え方、専門領域横断的分析方法や考察方法について学ぶ。【本授業は対面と遠隔を組み合わせて実施し、対面・遠隔の実施日程は初回の授業で指示します】</p>		
B 講義計画(テーマ及び学習内容)	回	内容	
	1	九州の観光特性と観光ビッグバンについて学ぶ。	
	2	九州地域の地理的特性と主要産業の分布について、他の地域との関係について学ぶ。	
	3	九州地域における芸術文化を通じた地域活性化の取り組みについて学ぶ。	
	4	九州地域における農業について、その特徴を農産物ブランドから学ぶ。	
	5	九州地域における地方自治の現状と課題について学ぶ。	
	6	九州地域における様々な課題について、憲法、行政法、地方自治法について学ぶ。	
	7	公的統計を紐解きながら、九州地域の人口構成・移動、住まい、暮らしについて学ぶ。	
	8	九州主要地域の国際戦略・都市マーケティング戦略について学ぶ。	
	9	地域に根ざした歴史史料に着目し、先人の育んできた地域社会・暮らしについて学ぶ。	
	10	アニメ聖地巡礼による九州地域への誘客の可能性について、事例から学ぶ。	
	11	温泉王国九州の魅力とは何か。温泉地域の観光の動向とまちづくりについて学ぶ。	
	12	九州の温泉旅館のおもてなしマネジメントについて学ぶ。	
	13	九州の旅行業界のニュービジネスについて学ぶ。	
	14	九州はひとつの理念と九州観光のブランディングについて学ぶ。	
C 到達目標/Class Goal	九州の地域社会や地域課題について学ぶことにより、学部全体の教育を担う		
D 準備学習の内容(事前・事後学習)	<p>事前学習：教科書の該当部分を事前に読んで講義に聴くこと。(30時間程度) 事後学習：教科書で講義内容を復習し、基礎知識や観光用語を確認すること</p>		
E 評価基準Grading Criteria	地域共創学部授業科目履修規程「成績評価基準」に基づいて評価する。秀で、可(C)60点から69点まで、不可59点以下		
F 評価方法/Grading Method	授業毎の小テストの結果を総合して評価する。		
G 受講上の注意/Class Rules	講義中は私語を慎むこと。また、講義章は座席指定を行う。		
H 受講前提/Prerequisite	本科目は地域共創学部の全員履修科目であるため、受講生数が教章のキャパをオーバーする場合は、地域共創学部の学生の履修を優先する。		
I 関連する科目Related Class	観光関連科目、地域づくり関連科目		

授業科目の内容・学修計画等を記載
K'sLifeで閲覧可能

※シラバスを確認の上で
 履修登録すること

出席

入室登録	授業開始 10分前 から 授業開始 (チャイム) まで
退室登録	授業終了 15分前 から 授業終了 10分後 まで

出席の登録は、各教室に設置のICカードリーダーに
学生証をかざす必要がある。

※学生証をかざす **時間帯** には注意すること。

休講・補講

休講：授業担当者のやむを得ない理由で授業が行われないこと。

補講：休講した授業を補うために行う授業。
土曜日または平日の6限に実施。

※休講・補講の情報は**K'sLifeで通知**。

大学の学修

1 時間割を作成、WEB履修登録を行う

時間割確定後、教科書を購入

2 授業に出席

休講・補講に気を付けること

3 レポート提出等、定期試験

4 卒業に必要な単位を修得

5 卒業



学生便覧・履修ガイド・
授業時間割表を参照すること

スケジュール

大学とは

卒業するためには

履修登録の仕方（時間割作成）

大学生活を過ごす上で

「学則」 大学全体に関するルール

- ・ 第15条：卒業要件
別表第10は、P.65に記載。
卒業までに **1 2 4 単位以上**必要。
- ・ 第18条：単位の認定
授業科目修了の認定は、筆記又は口述による試験
その他適当な方法による。

成績評価は以下表示形式。

秀(S)・優(A)・良(B)・可(C)・不可(D/E)

単位修得

教育課程

基礎教育科目

広く様々な学問を学び
人間力を養う

外国語科目

外国語による
コミュニケーション能力を養う
(英語・初修外国語)
「聞く.話す.読む.書く」

専門科目

特定の分野について
専門的に学ぶ
(学部・学科で異なる)

卒業 (124単位以上)

卒業要件 【卒業要件について】

芸術学部履修規程第2条：卒業要件

授業科目区分	授業科目及び単位数	
専門科目	必修科目	56単位
	選択必修科目	18単位以上
	選択科目	26単位以上
基礎教育科目		18単位以上
外国語科目		英語6単位以上
合計		124単位以上

卒業要件【専門科目について】

年次別授業科目配当表

芸術学部 芸術表現学科 絵画専攻		第1年次		第2年次		第3年次		第4年次	
区分	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
必修 科目	絵画概論	2							
	西洋美術史	2							
	東洋美術史	2							
	日本美術史	2							
	芸術表現演習	2	絵画Ⅰ	4	絵画Ⅱ	4	卒業研究Ⅰ	4	
			絵画Ⅱ	4	絵画Ⅳ	4	卒業研究Ⅱ	4	
	デッサン	2	材料実習	2	絵画表現実習Ⅳ	4	絵画表現実習Ⅴ	4	
実習 科目	日本画基礎	2					絵画表現実習Ⅵ	4	
	版画基礎	2							
	洋画基礎	2							
選択 必修 科目	講義				西洋絵画史	2			
	演習								
	工学デザイン基礎演習	2	キャリア開発演習A	2					
	塑造演習	2	写真演習	2					
	デッサン実習	2	ドローイング基礎実習	2	ドローイング実習	2			
	日本画実習	2	絵画表現実習Ⅰ	4	絵画表現実習Ⅲ	4			
	平面構成	2	絵画表現実習Ⅱ	4					
実習 科目	立体構成	2	版画基礎実習	2					
			版画実習	2					
選択 科目	メディア芸術概論	2	イメージング芸術概論	2	マンガ芸術概論	2			
	講義	色彩学	2	サウンド芸術概論	2				
		美術概論	2	映像芸術表現論	2				
		立体造形概論	2	現代美術論	2				
				工芸史	2				
				工芸デザイン概論	2				
			美術解剖学	2					
	演習 科目	QUEST演習A	2	QUEST演習B	2	QUEST演習C	2		
		コンピュータ基礎演習	2	インターンシップ	2	キャリア開発演習B	2		
		デッサン基礎演習	2	サウンドアート演習	2	キャリア開発演習C	2		
絵画演習		2	学外演習	2	メディア演習Ⅱ	2			
同学製図基礎演習		2	現代美術演習	2	プロダクトデザイン基礎演習	2			
実習 科目					ミクストメディア演習	2			
	グラフィックデザイン	2	キャラクターオブジェ基礎実習	2	インスタレーション実習	2			
	デジタルペイント	2	モザイク	2					
	ベリックモーション	2							

〈専門科目〉

年次別授業科目配当表（専攻別）

4年間で履修できる専門科目が
全て記載されている。

《卒業するまでに必要な単位数》

*** 必修科目 56単位**

△ 選択必修科目 18単位以上

□ 選択科目 26単位以上

1年生は「第1年次」の配当科目が履修可能。

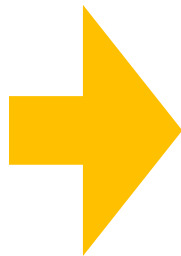
2年生になったら「第1年次」と「第2年次」の配当科目が履修可能になる。

卒業要件【外国語科目・基礎教育科目について】

年次別授業科目配当表

区分		第1年次	第2年次	第3年次	第4年次
		授業科目(単位)	授業科目(単位)	授業科目(単位)	授業科目(単位)
基礎教育科目	学位	大学スタディスキル (2)			
	科目修得	実用国語(文章力) (2)	実用国語(伝達力) (2)		
		実用数学(計算力) (2)	実用数学(活用力) (2)		
		くらしの中の数学 (2)			
	キャリア	AI導入 (2)			
		プログラミング導入 (2)			
		ゲーミフィケーション (2)			
		キャリア形成基礎 (2)	キャリア開発 (2)	キャリア形成戦略 (2)	
	文芸芸術総合科目	実践クロス講義 (2)		インタラクティブディスカッション (2)	
		実践クロス演習 (2)			
科目	人文科学科目	日本の歴史 (2)			
	世界の歴史 (2)				
	哲学の世界 (2)				
	文学の世界 (2)				
	心理学の世界 (2)				
	文化人類学 (2)				
	美学・美術史 (2)				
	芸術の世界 (2)				
	人文科学の世界 (2)				
	社会科学科目	法学 (2)			
日本国憲法 (2)					
現代の政治 (2)					
地理の世界 (2)					
人権・国際問題 (2)					
ジェンダーと社会 (2)					
社会科学の世界 (2)					
自然科学科目	科学の世界 (2)				
地球環境 (2)					
生物の世界 (2)					
自然科学の世界 (2)					
スポーツ科学演習 (2)					
心と身体の健康 (2)					
外国語科目	英語	Listening & Speaking I (1) Listening & Speaking II (1) Listening & Speaking III (1) Listening & Speaking IV (1) English Plus (1) English Expressions (2)	Listening & Speaking I (1) Listening & Speaking II (1) Listening & Speaking III (1) Listening & Speaking IV (1)	Listening & Speaking I (1) Listening & Speaking II (1) Listening & Speaking III (1) Listening & Speaking IV (1)	Listening & Speaking I (1) Listening & Speaking II (1) Listening & Speaking III (1) Listening & Speaking IV (1)
	英語	Four Skills I (2) Four Skills II (2) Labo Training I (1) Labo Training II (1) Domestic Job Training (4) Overseas Job Training (4)	TOEIC Plus (2) Reading Focus (2) Writing Focus (2) Business English (2) Kanagah Promotion (2) Introduction to Translation (2) Global Perspectives (2)		
	初級外国語科目	ドイツ語 I (1) ドイツ語 II (1) ドイツ語 III (1) ドイツ語 IV (1)	ドイツ語 I (1) ドイツ語 II (1) ドイツ語 III (1) ドイツ語 IV (1)	ドイツ語 I (1) ドイツ語 II (1) ドイツ語 III (1) ドイツ語 IV (1)	ドイツ語 I (1) ドイツ語 II (1) ドイツ語 III (1) ドイツ語 IV (1)
		フランス語 I (1) フランス語 II (1) フランス語 III (1) フランス語 IV (1)	フランス語 I (1) フランス語 II (1) フランス語 III (1) フランス語 IV (1)	フランス語 I (1) フランス語 II (1) フランス語 III (1) フランス語 IV (1)	フランス語 I (1) フランス語 II (1) フランス語 III (1) フランス語 IV (1)
		韓国語 I (1) 韓国語 II (1) 韓国語 III (1) 韓国語 IV (1)	韓国語 I (1) 韓国語 II (1) 韓国語 III (1) 韓国語 IV (1)	韓国語 I (1) 韓国語 II (1) 韓国語 III (1) 韓国語 IV (1)	韓国語 I (1) 韓国語 II (1) 韓国語 III (1) 韓国語 IV (1)
		中国語 I (1) 中国語 II (1) 中国語 III (1) 中国語 IV (1)	中国語 I (1) 中国語 II (1) 中国語 III (1) 中国語 IV (1)	中国語 I (1) 中国語 II (1) 中国語 III (1) 中国語 IV (1)	中国語 I (1) 中国語 II (1) 中国語 III (1) 中国語 IV (1)
		ロシア語 I (1) ロシア語 II (1) ロシア語 III (1) ロシア語 IV (1)	ロシア語 I (1) ロシア語 II (1) ロシア語 III (1) ロシア語 IV (1)	ロシア語 I (1) ロシア語 II (1) ロシア語 III (1) ロシア語 IV (1)	ロシア語 I (1) ロシア語 II (1) ロシア語 III (1) ロシア語 IV (1)
		イタリア語 I (1) イタリア語 II (1) イタリア語 III (1) イタリア語 IV (1)	イタリア語 I (1) イタリア語 II (1) イタリア語 III (1) イタリア語 IV (1)	イタリア語 I (1) イタリア語 II (1) イタリア語 III (1) イタリア語 IV (1)	イタリア語 I (1) イタリア語 II (1) イタリア語 III (1) イタリア語 IV (1)
		スペイン語 I (1) スペイン語 II (1) スペイン語 III (1) スペイン語 IV (1)	スペイン語 I (1) スペイン語 II (1) スペイン語 III (1) スペイン語 IV (1)	スペイン語 I (1) スペイン語 II (1) スペイン語 III (1) スペイン語 IV (1)	スペイン語 I (1) スペイン語 II (1) スペイン語 III (1) スペイン語 IV (1)
		ポルトガル語 I (1) ポルトガル語 II (1) ポルトガル語 III (1) ポルトガル語 IV (1)	ポルトガル語 I (1) ポルトガル語 II (1) ポルトガル語 III (1) ポルトガル語 IV (1)	ポルトガル語 I (1) ポルトガル語 II (1) ポルトガル語 III (1) ポルトガル語 IV (1)	ポルトガル語 I (1) ポルトガル語 II (1) ポルトガル語 III (1) ポルトガル語 IV (1)
日本語	日本の歴史 I (2) 日本の歴史 II (2) 日本の歴史 III (2) 日本の歴史 IV (2)	日本の文化 I (2) 日本の文化 II (2)			

〈基礎教育科目・外国語科目〉
 年次別授業科目配当表
 4年間で履修できる基礎教育科目と
 外国語科目が
 全て記載されている。

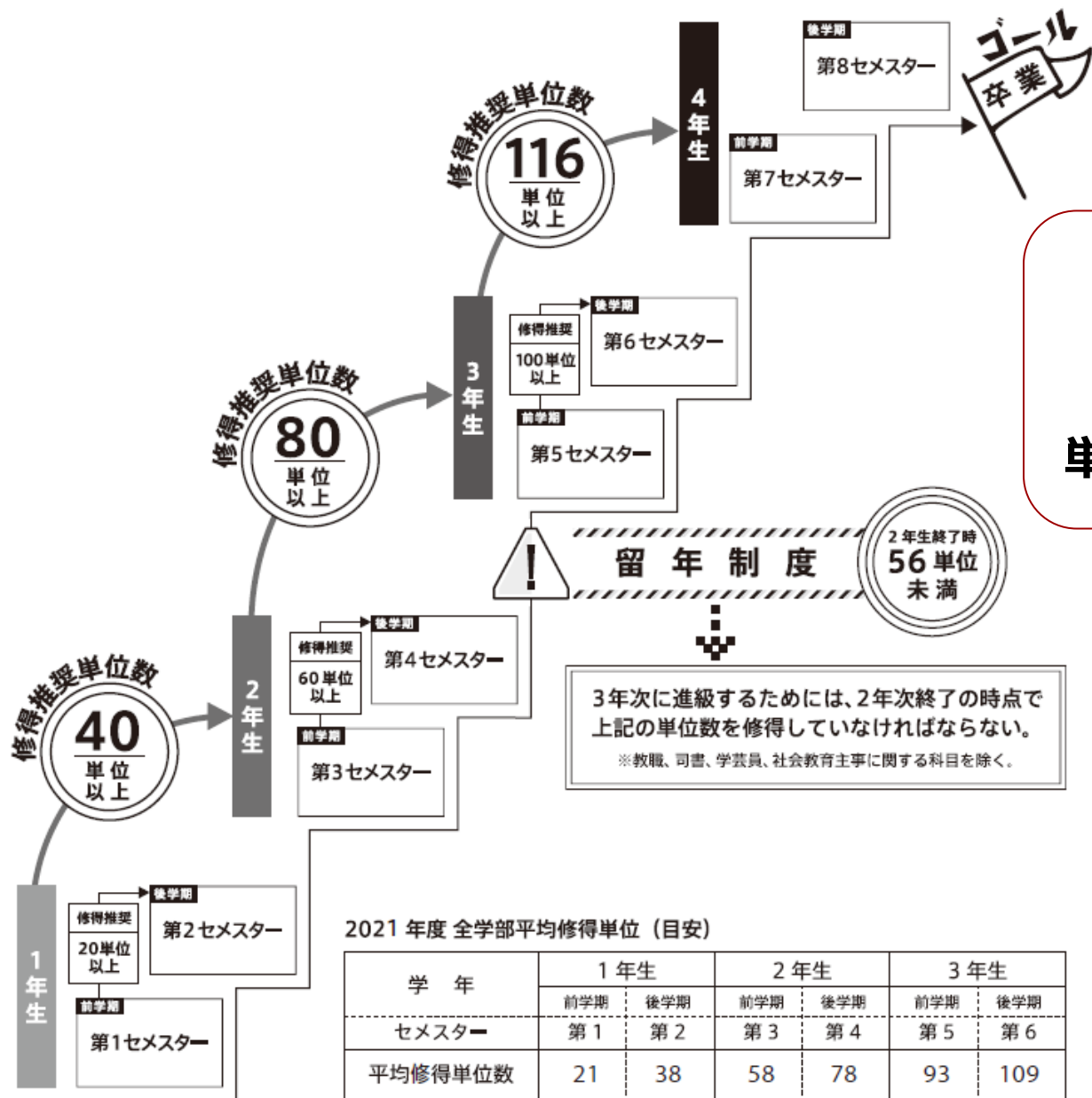


《卒業するまでに必要な単位数》
 基礎教育科目18単位以上



《卒業するまでに必要な単位数》
 英語6単位以上

卒業要件【修得推奨単位について】



左表を参考に、
卒業までの**計画的**な
単位修得を心掛けてください

1年間を2学期制で実施することを「セメスター制」という。
1年間に2セメスター実施。

卒業要件【履修制限について】

1年間で履修できる上限単位数

44単位

半期で履修できる上限単位数

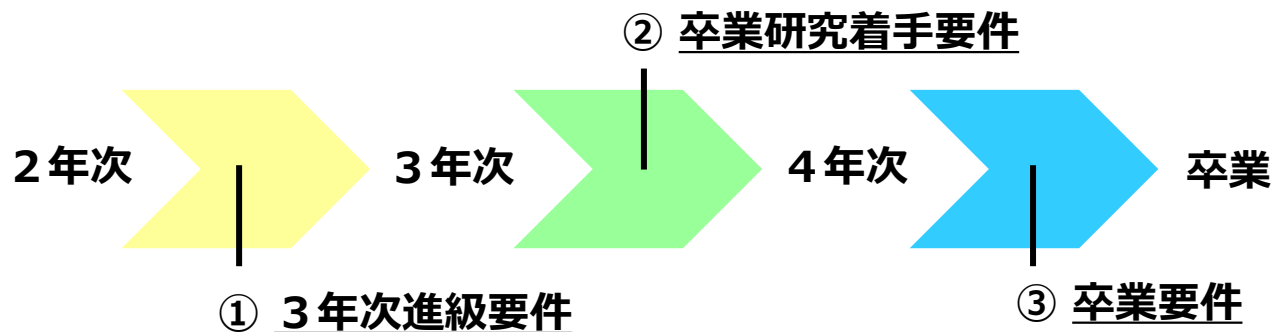
28単位

※集中講義科目は履修上限には含まれません。

前年度までのGPAが3.0以上の者は、さらに4単位履修することができる。

※GPA = 大学の成績を簡単に数値化したもの（便覧P.117参照）

各年次ごとの要件



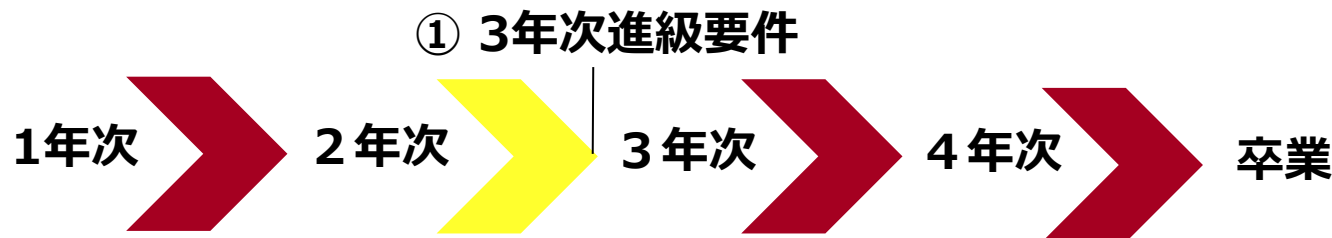
各要件をしっかり理解し、計画的に履修登録を行いましょう。

卒業要件 【履修制限について】

◀① 3年次進級要件▶

1年次及び2年次に配当されている授業科目を**56**単位以上修得していなければ、2年次のままとし、3年次に進級することができない。

つまり、2年次をもう一度 = 4年間で卒業ができない = 卒業延期決定



卒業要件 【履修制限について】

◀② 卒業研究着手要件▶

3年次までに配当されている授業科目のうちから**100**単位以上を修得した者でなければ卒業研究Ⅰ、卒業研究Ⅱを履修することができない。

卒業研究ⅠとⅡは**4年次の必修科目**

= 4年次には進級できるが、**4年次の必修科目が履修できない**

= **卒業延期決定**

② 卒業研究着手要件



卒業要件

◀ ③ 芸術学部卒業要件 ▶

卒業するまでに必要な単位は、**124単位**
ただし、下記の卒業要件を満たさなければならない。

Check!!



授業科目区分	授業科目及び単位数	
専門科目	必修科目	56単位
	選択必修科目	18単位以上
	選択科目	26単位以上
基礎教育科目		18単位以上
外国語科目		英語6単位以上
合計		124単位以上



選択必修科目は卒業までに
18単位以上必要



選択必修科目を**18単位以上**
修得した場合、多く修得した
単位は、選択科目に振り替え
られる

③ 卒業要件

1年次



2年次



3年次



4年次



卒業

卒業要件【成績原簿の見方について】

九州産業大学

成績原簿

2023/03/30

1 / 1

芸術学部 芸術表現学科 絵画専攻

令和4年4月1日 入学

学籍番号 22AA001 1年次生

氏名 学生 一郎 平成15年4月1日生

クラス担任(指導教員) 教員 四郎

科目名	単	評	級	科目名	単	評	級	科目名	単	評	級
＜専門必修科目(必修科目)＞											
日本美術史	2	S	22								
デッサン	2	A	22								
絵画概論	2	B	22								
芸術表現演習	2	A	22								
＜専門選択科目(専門選択科目)＞											
コンピュータ基礎演習	2	S	22								
色彩学	2	B	22								
美術概論	2	E	22								
メディア芸術概論	2	A	22								
デッサン基礎演習	2	B	22								
＜基礎教育科目(基礎教育科目)＞											
□文化人類学	2	A	22								
□キャリア形成基礎論	2	B	22								
＜英語(英辞)＞											
□Reading & Writing I	1	B	22								
□Listening & Speaking I	1	A	22								

成績原簿

= 在学中に履修した科目の
単位修得状況等を確認できる

専門必修 科目 (56)	専門選択 必修科目 (18)	他学部 他学科	専門選択 科目	計	小計 (100)	基礎教育 科目	日本事情	小計 (18)	英語	日本語	計 (6)	外国語科 目	小計 (6)	合計 (124)
8	0	0	8	8	16	4	0	4	2	0	2	0	2	22

専門必修 科目 (56)	専門選択 必修科目 (18)	他学部 他学科	専門選択 科目	計	小計 (100)	基礎教育 科目	日本事情	小計 (18)	英語	日本語	計 (6)	外国語科 目	小計 (6)	合計 (124)
8	0	0	8	8	16	4	0	4	2	0	2	0	2	22



成績原簿下部より

要件ごとの単位数が確認できる

年度別	2022	22
特記事項	2022前期 芸術表現演習 教員 四郎 履修PA:1.739	

詳細はWeb履修登録説明会にて

スケジュール

大学とは

卒業するためには

履修登録の仕方（時間割作成）

大学生活を過ごす上で

履修登録

◀履修登録とは▶

大学は単位制で、4年間で必要な単位を修得することにより、卒業できます。

高校とは違って、自分で学修計画を立て、時間割を作成します。

自分で時間割を組み、登録することを、**履修登録**といいます。

◀履修登録の方法▶

K'sLifeという学内ポータルサイトでWeb上で登録します。



詳しくはWeb履修登録説明会にて

履修登録

履修登録期間

4月6日(土) 10:00

- 4月8日(月) 23:55 まで

※ 前学期・後学期及び通年科目すべてこの期間に登録すること。

履修登録変更期間

前学期 4月 9日(火) 10:00 - 4月12日(金) 23:55まで

後学期 9月 9日(月) 10:00 - 9月20日(金) 23:55まで

※ 他学部・他学科科目の履修はこの期間に申請すること。

他学部・他学科科目の履修希望者はまず教務部窓口へ。



- 授業内容・教室の規模に応じて履修登録を制限している科目もある。
- 履修登録期間終了後は科目の追加登録はできません。

授業時間割

配布している授業時間割表は3種類

①「令和6年度 芸術学部時間割表」

②「KSU基盤教育科目・教職・留学生（日本事情）科目」

③「KSU基盤教育科目（外国語科目・留学生の日本語）」

※ ②と③は全学共通

【授業時間割が変更になる場合】

①授業追加

②受講者数等の理由で教室変更

③担当者変更等

※K'sLifeで通知します！

授業時間割 【見方について】

芸術学部の授業時間割には、
期別（前期・後期）、専攻名、クラスコード、講義科目名、
担当者名・講義室を記載しています

前期 * = 必修科目 △ = 選択必修科目

期別	専攻名	学科	年次	専攻	月			
					1 9:00～10:40	2 11:00～12:40	3 13:40～15:20	4 15:40～
		芸術表現学科	1年次	絵画	△工芸デザイン 基礎演習 【165】宮田雅他 18109 【166】太田他 18103	△工芸デザイン 基礎演習 【167】宮田雅他 18109 【168】太田他 18103	【109】 □美術概論 井上友 15201	【177】 □立体造形 前田 45102
				立体造形			【162】 □絵画演習 川野正 1631	【177】 * 立体造形 前田 15102

クラスコード
（【 】内にある
3桁の数字）

講義科目名

担当者名

講義室



授業時間割【見方について】

15102

15号館 1階



詳しくはコチラ！

N101・・・1号館1階北側**101**教室

2E301・・・2号館3階東側**301**教室

8315・・・8号館3階**8315**教室

12107・・・12号館1階**12107**教室

42番・・・中央会館4階**42番**教室

パソソ教室1・・・中央会館4階 **パソソ教室1**

パソソ演習室2・・・中央会館3階 **パソソ演習室2**

授業時間割【英語クラスについて】

事前に履修登録されている外国語科目

- 「Reading & Writing I」
- 「Reading & Writing II」
- 「Listening & Speaking I」
- 「Listening & Speaking II」

英語プレイスメントテスト結果によりクラス分け。

4/6（土）に登録されるため、**K'sLifeを確認**すること。



履修登録について【キャリア科目について】

「キャリア形成基礎論」
(基礎教育科目)

みなさんに履修してもらいたいキャリア科目で、前学期の時間割に既に履修登録がされています。役に立つ内容なので必ず出席してください。



その他、初回授業に出席しないと履修できない科目や、説明会が別途実施される科目などもあります。シラバスをしっかりと確認するようにしましょう。

また、**クラス分けされている必修科目**や、**人数制限のある科目**でそれが**必修科目の場合**、既に履修登録がされている場合があります。誤って取り消すと、自分では登録できないことがありますので、**取り消さないように注意**してください。

基礎教育科目の国語科目と数学科目について（1年次生）

授業時間割【事前に登録された科目について】

4月2日（火）に実施した国語・数学プレイスメントテストの結果により、以下の科目が**履修登録されている場合**があります。この場合は**必ず履修し**、単位を修得してください。

【国語科目】

- ・低得点層：「実用国語（文章力）」「人文科学の世界」
- ・高得点層：「実践クロス講座（応用国語）」

※「実践クロス講座（応用国語）」は、夏休み集中講義で実施するため、年間履修上限単位数には含まない。

【数学科目】※文系学部、芸術学部のみ

- ・低得点層：「実用数学（計算力）」または
「実用数学（計算力）」 + 「リメディアル数学」

※「リメディアル数学」は補習授業のため、単位は認定されない。

【文理芸融合科目】について

文理芸融合科目

— 文系 + 理工系 + 芸術系 —

基礎教育科目には「**文理芸融合科目**」という区分があります。

※「**実践クロス講座**」「**実践コラボ演習**」「**教養講座**」など

内 容

SDGs / **ダイバーシティ** / **AI** / **警察** / **囲碁** など

上記の内容も含め、基礎教育科目では幅広い教養を学べるように様々なジャンルが揃っています。

ぜひ興味のある科目を探してみてください。

AI・データサイエンス副専攻について

AI・データサイエンス副専攻について -学部横断型の学び-

- 1 社会において必要とされる、AI・データサイエンスに関する**基礎的な教養**を修得する。
- 2 本学に設置する分野から、横断的にAI・データサイエンスに関する様々な**知識・経験**を得る。
- 3 体系的な学修を通して、AI・データサイエンスの考え方を**理解・活用**することができる。

今後のためにぜひ受講してください。

※興味がある学生は学生便覧を確認してください。

スケジュール

大学とは

卒業するためには

履修登録の仕方（時間割作成）

大学生活を過ごす上で

教職資格等

教職・学芸員・社会教育主事・司書等
資格取得が可能

《教職課程》

1年次後学期から履修開始

7月頃教職ガイダンス実施(1年次生対象)

《司書・学芸員・社会教育主事》

1年次前学期から履修開始

資格課程ガイダンス(司書・司書教諭・学芸員・社会教育主事)

希望者は以下時間帯に**必ず出席**すること。

4月5日(金) 17:30～ S201教室

日本学生支援機構奨学金

※高校時に申請を行い「採用候補者」となった学生が対象

芸術学部 全学科

日程：4月5日（金）13：00～14：00

場所：1号館2階 S201教室

※なお、高校時に申請していない方で、日本学生支援機構奨学金の貸与を希望される方につきましては、この説明会ではなく、新規在学採用の説明会を別途開催します。掲示板等で日程・集合時間等を確認のうえ、出席してください。ご不明な点については、1号館3階厚生課にお尋ねください。

教科書購入Webサイト

Webサイト公開期間

4月3日(水) - 5月31日(金)

教科書受渡

受渡場所

3号館 8階 教科書受渡所

受渡期間

4月5日(金) - 4月26日(金)

※この日以降は1号館横 丸善売店で受け渡し



- 履修する科目のシラバスを確認すること
- 購入後の返品ができない場合があるため、履修登録が終了した後購入すること。

本日以降スケジュール

ビジュアルデザイン学科 芸術表現学科	4月3日(水)	9:30~10:30	教務関係ガイダンス	全員	S201(1号館2階)
		10:30~12:10	第1回「学科名」演習 (学内ツアー)		※教務関係ガイダンスで指示
		13:00~14:00	学生生活科インターン	AA全員	N204(1号館2階)
	4月4日(木)	9:00~10:00	語学教育研究センターインターン	全員	S207(1号館2階)
		11:00~12:00	履修登録説明会	AA全員	OA1・2(1号館6階)
		12:00~13:00		AD全員	OA1・2(1号館6階)
		13:00~14:00	学生生活科インターン		N101(1号館1階)
		15:00~16:40	第2回「学科名」演習 (履修相談会)		全員
	4月5日(金)	9:00~10:30	総合情報基盤センターインターン	全員	S101(1号館1階)
		12:00~13:00	編入学生ガイダンス	編入学生全員	2E407 (2号館4階)
		13:00~14:00	日本学生支援機構奨学金説明会	採用候補者 (高校時予約者)	S201(1号館2階)
		14:30~16:10	第3回「学科名」演習 (個別面談)	全員	※教務関係ガイダンスで指示

※詳細は、新入生オリエンテーション等日程表を確認

本日以降スケジュール

写真・映像メディア学科 生活環境デザイン学科 ソーシャルデザイン学科	4月3日(水)	9:30～10:30	教務関係ガイダンス	全員	S201(1号館2階)
		10:30～12:10	第1回「学科名」演習（学内ツアー）		※教務関係ガイダンスで指示
		13:00～14:00	学生生活オリエンテーション	AP、AS全員	N204(1号館2階)
		15:00～16:00	履修登録説明会	AP全員	パソコン1(中央会館4階)
				AE全員	パソコン2(中央会館4階)
				AS全員	パソコン3(中央会館4階)
	4月4日(木)	9:00～10:00	語学教育研究センターオリエンテーション	AP、AE全員	S207(1号館2階)
				AS全員	N204(1号館2階)
		13:00～14:00	学生生活オリエンテーション	AE全員	N101(1号館1階)
	4月5日(金)	15:00～16:40	第2回「学科名」演習（履修相談会）	全員	※教務関係ガイダンスで指示
		9:00～10:30	総合情報基盤センターオリエンテーション	全員	S101(1号館1階)
		12:00～13:00	編入学生ガイダンス	編入学生全員	2E407（2号館4階）
		13:00～14:00	日本学生支援機構奨学金説明会	採用候補者（高校時予約者）	S201(1号館2階)
14:30～16:10		第3回「学科名」演習（個別面談）	全員	※教務関係ガイダンスで指示	

※詳細は、新入生オリエンテーション等日程表を確認

第2回「(学科名)演習」(履修相談会)について

学科	専攻	教室
芸術表現	絵画専攻	N 5 0 4 教室
	立体造形専攻	N 5 0 5 教室
	メディア芸術専攻	S 5 0 2 教室
写真・映像メディア	写真専攻	N 5 0 1 教室
	映像メディア専攻	N 5 0 2 教室
ビジュアルデザイン	グラフィックデザイン専攻	S 5 0 1 教室
	イラストレーションデザイン専攻 (1クラス：24AD101~24AD129)	S 5 0 3 教室
	イラストレーションデザイン専攻 (2クラス：24AD130~24AD158)	S 5 0 4 教室
生活環境デザイン	工芸デザイン専攻	S 5 0 6 教室
	プロダクトデザイン専攻	S 5 0 7 教室
	空間演出デザイン専攻	S 5 0 5 教室
ソーシャルデザイン	情報デザイン専攻	N 5 0 3 教室
	地域ブランド企画専攻	



メモしておいてください！

第3回「(学科名)演習」(個別面談)について

学科	専攻	教室
芸術表現学科	絵画専攻	1631
	立体造形専攻	19106
	メディア芸術専攻	15201
写真・映像メディア学科	写真専攻	15204
	映像メディア専攻	17307
ビジュアルデザイン学科	グラフィックデザイン専攻	17603
	イラストレーションデザイン専攻	GD・ILD共同 デザインアトリエ (17号館5階)
生活環境デザイン学科	工芸デザイン専攻	18109
	プロダクトデザイン専攻	17804
	空間演出デザイン専攻	17702 17703
ソーシャルデザイン学科	情報デザイン専攻	15102
	地域ブランド企画専攻	



メモしておいてください！

Skill Up for MIRAI

あなたの未来に役立つ資格

ON CAMPUS
MERIT

学内受講のメリット

《受講メリット》

- ①国家・公的・民間の幅広い資格に対応
- ②九産大生用の特別価格 & カリキュラム
- ③学内受講による時間の有効活用
- ④充実したサポート

資格を取得することで
最大5万円をキャッシュバックする
《キャリア・アップ支援奨励金制度》
対象資格講座も多数開講！

※資格種別により支給額が異なります



九州産業大学キャリア支援センター LINE公式アカウント



※必ず登録してください！！

就職支援行事の案内に加えて、
K'sLifeで流していない、細かな支援サービスやイベントのご案内等を配信
しています！



ポイント

- ① 情報を逃さずゲット！
- ② 各種サービスに簡単アクセス！
- ③ 面接練習の予約ができる！
- ④ 通知OFFでもOK！



教務課からのお願い

1. 電話に出てください

「092-673-****」は大学からの大事な連絡です。

必ず電話に出るか、折り返しの連絡をしてください。

092-673-5916は教務課芸術学部担当です。教務課だとすぐに分かるよう、登録をしておいてください。

2. 学籍情報を更新してください

メールアドレス・電話番号が変わったら必ず更新してください。

住所変更等、K's Lifeで更新できない項目が変わったら、必ず教務課に届出をしてください。

3. わからないことは何でも相談してください

分からないことがあったら、まずは自分で調べてみてください。

調べても分からなければ、すぐ聞く、連絡する、相談するなどしてください。